

1728

149

房官臣大					課	局	務	主		決行指定	決裁指定	保存期限
了結	領受	出提	領受	號番						高文副 官兼仁		
昭和	昭和	昭和	昭和									
年九月廿九日	年九月廿九日	年九月廿九日	年九月廿九日	六	年	月	日					
(裁決)行決 覽回後		帶	連									
長局		長局										
長課		長課										
代	代	代	代									
五	五	五	五									
七	七	七	七									
九	九	九	九									

政務次官回付 決裁前
參與官回付 決裁後
主事官回付 次官回付連帶
課名馬政
主事官回付
課名馬政
主事官馬政
主事官

決裁案

四

軍

來ル九月十八日第地本願寺ニ於テ、獻鳥
魚鷹食講主催ミラ滿洲事變二週年記
念軍馬軍大庫用鳩禦靈祭施行ニ付
之ニ對レハ陸軍省贊助ノ名義ヲ使用
スルコトヲ許可シ且花輪ヲ供フルコトト
致度

右決裁ヲ請フ

昭和八年九月九日

1929

主任 村井 友吉

東京市外木場西町一、二六番地
司理業者
自 東京市中野区高田町一、二三九三號

年記念軍馬軍用鳥皮靈參軍書



昭和八年九月十八日滿州ノ一角ニ於テ突厥爆音ヲ聞シコレゾ岳殿ノ耳目ヲ震
駭シ國際聯鎖ノ靈動トナリ遂ニ我代表松岡金雄ハ脳退ナ通告シテ壽府ヲ去リタ
ル有史以來未嘗有ノ痛快事ニシテ八千萬大和民族ノ夢ニモ忘ルベカラザル滿州
事變ノ發端ナリトス

由來支那東三省三千萬民衆ハ單閥虐政ノ下ニ壓迫セラレ常ニ塗炭ノ苦ニ呻吟
シツアリシガ茲ニ志士ノ蹶起トナリ傳儀執政ヲ奉戴シテ玉道政治ヲ敷キ滿州
國ヲ建設シテ獨立ヲ宣ンタリ
彼ノ頑迷ニシテ事大的ナル支那官民ハ抗日ニ排日ニ侮辱的行動ヲ逞ウシテ止
マス正義ヲ以テ立ツ我皇軍ハ滿州國三千萬民衆ノ獨立建國ヲ擁護スルト同時ニ
我力擴張ヲ保護シ併セテ生命線ノ確保ニ努メテ今日ニ至レリ此ノ間ニ於ケル
敵ハ正規兵ノ跋扈便衣隊ノ潛動匪賊ノ跳梁肆虐例スベカラサルモノアルニモ拘
ラス朔風耳ヲ裂クノ朝炎熱金ヲ繚スノ夕將又冰雪ノ中沙漠ノ野ヘ東伐西討南征
北馬轉戰ヨク支那軍矢ヲ闕内ニ壓迫シテ停戰協定ヲ乞ハシムルニ至リ此ノ間
ニ於ケル將士ノ健闘ハ歎テ驚言ヲ喫セサルニ彼ノ軍馬軍犬軍用鷹ノ如キ物言ハ
サル勇精ハ活躍ハ實ニ淡クシテ議ル熊ハサルモハ降リ厥シテ此非勇精也對シ
テモ鷹ニ發賞條例ノ制定ヒラレタルヲ以テ彼等モ本皇恩ニ浴スルニ至リ名譽之
レヨリ大ナルハナシ

今々事變以來ニ週年茲ニ本講ハ彼等ノ爲來ル九月十八日ノ記念日ヲトシ午夜
一時ヨリ築地木願寺ニ於テ式典ヲアケテ慰靈ノ誠ヲ捧ケ彼等ノ冥福ヲ祈リ記念
ノ意ヲ表セントス 希クハ其ノ至慈至愛ナル諸賢舊所此ノ聲ニ御賛同ノ上此ノ
企ナシテ意義アラシメラレンコトヲ

因ニ本慰靈祭ハ今回ヲ始メトシ爾後年中行事トシテ舉行ノ豫定ナリトス

昭和八年九月

主催 獣鳥魚供養講

1730 1731

滿洲事變三週年記念軍馬軍用鳴鶴靈祭奉表書



昭和八年九月十八日滿州ノ一角ニ於テ突厥爆音ヲ聞クコレゾ甚矣ノ耳目ヲ震
駭シ國際聯盟ノ騷動トナリ遂ニ我代表松岡全權ハ脫退ヲ通告シテ壽府ヲホリタ
ル有史以來未嘗有ノ痛快事ニシテ八千萬大和民族ノ夢ニモ忘ルベカラザル滿州
事變ノ發端ナリトス

由來支那東三省三千萬民衆ハ軍閥農政ノ下ニ壓迫セラレ常ニ塗炭ノ苦ニ呻吟
シツ、アリンガ族ニ志士ノ蹶起トナリ傳檄執政ヲ奉戴シテ王道政治ヲ敷キ滿州
國ヲ建設シテ獨立ヲ宣シタリ

彼ノ頑迷ニシテ事大的ナル支那官民ハ抗日ニ排日ニ侮辱的行動ヲ逞ウシテ止
マス正義ヲ以テ立ツ我皇軍ハ滿州國三千萬民衆ノ獨立建國ヲ擁護スルト同時ニ
我カ擁護ヲ保護シ併セテ生命線ノ確保ニ努メテ今日ハ至レリ此ノ間ニ於ケル
敵ハ正規兵ノ政踏便衣隊ノ潜動匪賊ノ跳梁跋扈侃々カラサルモノアルニモ拘
ラス朔風耳ツ狼クノ朝炎熱金ヲ鑠スノ久將又冰雪ノ中沙漠ノ野ハ東岱西討南征
北馬轉戰ヨク支那草木ノ閼内ニ屢進シテ停戰協定ヲ乞ハシムルニ至レリ此ノ間
ニ於ケル將士ハ健闘ハ致テ驚異ヲ要セサルビ彼ノ軍馬軍用鳴鶴ノ如キ物語ハ
サル勇者ハ活躍ハ實ニ深ナクシテ諸侯懲ハサルモノアリムシテ此等勇者ニ對シ
テモ嚮ニ褒賞條例ノ制定ヒラレタルヲ以テ彼等モ本皇恩ニ浴スルニ至リ名譽之
レヨリ大ナルハナシ

今ヤ事變以來ニ週年茲ニ本講ハ彼等ノ爲來ル九月十八日ノ記念日ヲトシ平成
一時ヨリ築地本願寺ニ於テ式典ヲアケテ慰靈ノ誠ヲ捧ケ彼等ノ冥福ヲ祈リ記念
ノ意ヲ表セントス 希クハ其ノ至慈至愛ナル諸賢舊所此ノ舉ニ御賛同ノ上此ノ
企ナシテ意義アラシメラレントス

因ニ本慰靈祭ハ今回ヲ始メトシ爾後年中行事トシテ擧行ノ豫定ナリトス

昭和八年九月

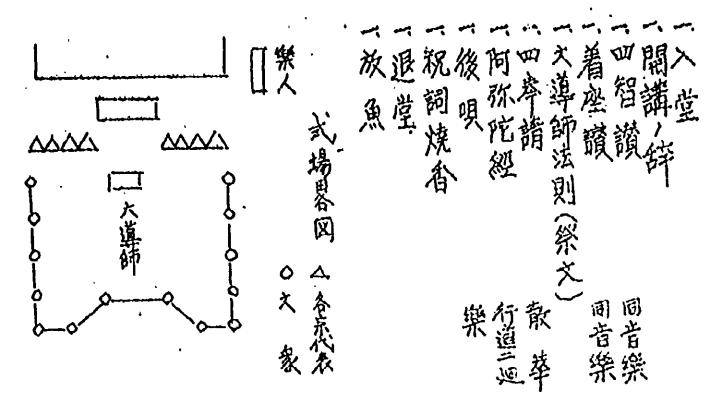
主催 獣鳥魚供養講

昭和八年一月三十二日午後二時
於震災記念堂

獸鳥魚供養講閱講式典法要

光明供常行三昧之仗

卷之三

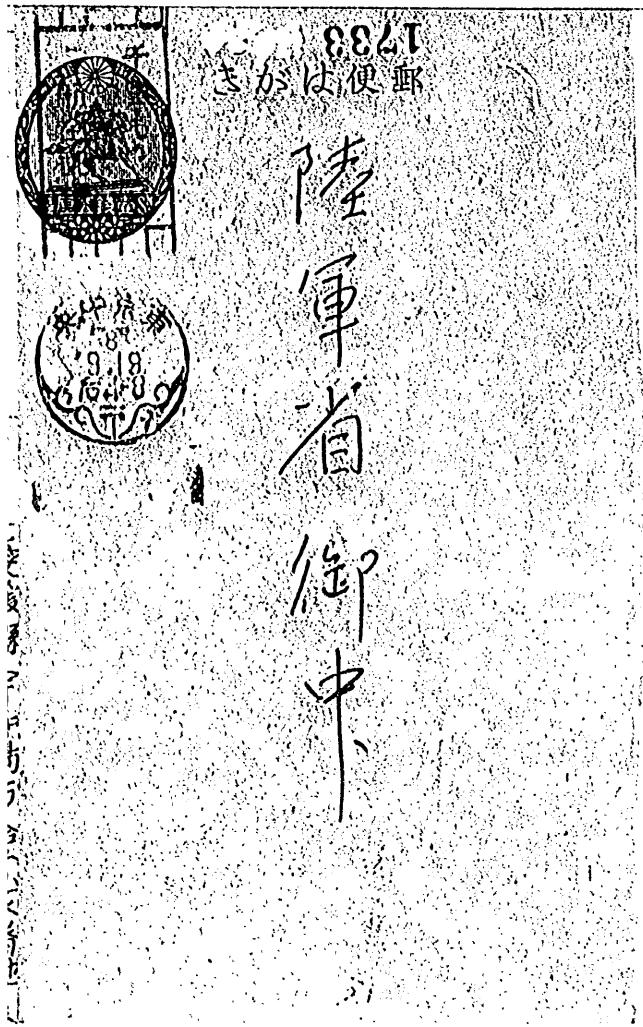


具在前會行事

當日寄贈の祝辞、花輪、放魚

祝
辭
文部大臣鶴山即閣下、東京府知事香坂昌康閣下、警視總監藤沼庄平閣下
陸軍省馬政課長陸軍騎兵佐倅木健吉殿、東京市産業部長荒木孟殿
外國長松永和一郎殿、日本橋正金銀行長渡辺善十郎殿
東京魚市場組合長田口達三殿、東京市鮮魚買出入聯合組合長渡辺鍊次郎殿
麻布獸医畜產學校長内村兵藏殿

東
大部大臣鶴山一郎閣下、陸軍省殿、東京府知事閣下、警視總監陽下
日本橋正會議長殿、上野動物園長殿、東京魚市場組合殿
東京鮮魚會社人聯合組合殿、並里研究所殿、並詰候役會殿、日魯漁業株式會社殿
共同水產株式會社殿、中央水產株式會社殿、動物愛護公殿、白鳩畜產業株式會社殿
六橋畜產商會殿、中村詰郎殿、伊勢虎殿、米久竹久藏殿、關道會殿、木村以勇殿



謹啓陳者昨日築地本願寺就ては軍
馬軍大軍用鵠慰靈祭乃に於ては
多大の御援助を賜はり殊に花環の添
御寄進に預り式場一段の光彩を添
へ御蔭様を以て式も盛大に相濟み
候段御厚志深く感謝仕候不取敢
紙上御禮申上候 敬具
昭和八年九月十九日

獸鳥魚供養講會長山下谷次